

半田市 蔵出し情報 報道機関提供資料

問い合わせ	半田市立博物館 館長 間瀬 浩平 TEL 0569-23-7173
-------	---

令和元年6月20日提供 (事前情報・事後情報)

名称	半田市有形文化財の指定について
日時	指定日：令和元年6月21日（金）
文化財所有者・住所	半田ハリストス正教会（半田市乙川西ノ宮町三丁目33番地）
趣旨（目的）	「半田ハリストス正教会の聖障（イコノスタス）」及び「半田ハリストス正教会『聖イオアン・ダマスキン聖堂』」を、それぞれ半田市有形文化財「絵画」及び「建造物」として、令和元年6月21日に指定します。（半田市教育委員会告示第7号、第8号）
内容	<p>■半田ハリストス正教会の聖障（イコノスタス） 聖障（イコノスタス）とは、教会奥の至聖所と信者が礼拝する場である聖所とを仕切る壁のことで、イコンと呼ばれる聖像が飾られています。20世紀初頭の半田地域における信仰や文化に関する貴重な資料であるとともに、19世紀後半のロシアにおけるイコン制作や西ヨーロッパ文化の受容にかかわる資料としても、非常に高い文化財としての価値をそなえています。</p> <p>■半田ハリストス正教会「聖イオアン・ダマスキン聖堂」 明治44年6月29日起工、大正2年4月19日に落成された木造平屋建ての建物です。ハリストス正教会の聖堂は全国的に数が少なく、知多半島の歴史や宗教史を知る上で非常に重要です。また、建立当初の姿もよく残されていることなどから、本聖堂は建築史上貴重な遺構であるとともに、文化財としての価値も極めて高いといえます。</p> <p>今回の指定により、市の指定としては31、32件目の有形文化財となります。 （市指定として絵画は3件目、建造物は6件目） （参考）半田市の有形文化財</p> <p>絵画【国指定】「紙本淡彩駿牛図断簡」（S32.2.19）、「紙本著色三十六歌仙切」（S59.6.4） 【市指定】「血誓の阿弥陀如来絵像」（S41.3.23）、「絹本着色方便法身尊像」（H23.11.1）</p> <p>建造物【国指定】「旧中埜家住宅」（S51.2.3） 【市指定】「乙川八幡社本殿」（S58.4.1）、「秋葉社本殿」（S58.4.1）、「旧新美家住宅」（S62.10.30）、「雲観寺鐘楼」（H23.11.1）、「一切経蔵、八角輪蔵」（H23.11.1）</p>
担当者情熱メッセージ	新元号初の文化財指定です。明治から大正、昭和、平成、そして令和へ。それぞれの時代で、守り伝え続けてきた方々の教会を愛する心の強さに感服します。
別紙	有 ・ 無
写真	あり
広報担当への連絡事項	なし

半田市企画課広報情報担当
0569-84-0603

